



竹原っこ夢プロジェクト

12月、ふるさと納税を活用して、児童・生徒の夢や希望の実現を支援する「竹原っこ夢プロジェクト」が行われました。児童・生徒はこのプロジェクトでどのようなことを感じ、学んだのでしょうか。



今井政之さんから学ぶ



12月8日、竹原小学校で、日本芸術院会員で陶芸家の今井政之さんの指導のもと、5年生の児童がマグカップづくりに挑戦しました。

世界に一つだけのオリジナルマグカップを作製する児童の目は、真剣そのもの。今井さんの話をしっかり聞いて、手つきを真似します。今井さんの作業を見て、児童から「わぁー速い!」「職人だ!」という驚きの声もあがりました。陶芸家という夢を実現した今井さんのプロとしての姿に、児童は感動した様子。最初は遠慮がちに作業していた児童も、マグカップの形になり、それぞれが好きな飾りを加える頃には、生き生きとした表情を見せていました。そんな児童を見て、今井さんは、

「それぞれ違う顔で作業している。これが個性。個性を伸ばしてあげることが大切。」と言います。

そして、一人ひとり違う夢や希望。その個性が、作品にも表れます。走ることが好きな友谷匡希くんは、作品に「箱根駅伝 駒澤大学」と描きました。自分が好きなことを将来もしたいという思いが伝わってきます。

「今井先生に教えてもらったので、難しい部分もなんとか作られて良かった。」と嬉しそうに話してくれたのは、作品に大好きなサッカーボールを描いた村上勇也くん。作品にはしっかりと日付けも入れられていました。良い体験ができた日となったようです。

最後に児童が「先生のように夢に向かってがんばります。」と今井さんにお礼の言葉を述べると、今井さんは「ゆっくりうなぎ、今日の作品を自分の宝にしてください。」と児童に伝えます。



「見守り」と児童に伝えます。

カープOBの選手から学ぶ



12月16日、賀茂川中学校で、生徒が広島東洋カープOBのスター選手9人から、夢を実現させるために必要な事を学びました。

トークショーでは、外木場義郎さんの「挫折もあったが、諦めずにやり続けた」、高橋里志さんの「投げ出さずに自分なりの夢に一步步近づけることが大切。」といった実体験をふまえた言葉に、生徒も真剣に耳を傾けていました。

そして、トークショーの後には、お待ちかねの夢の対決! カープOBチームVS賀茂川中学校野球部。安仁屋宗八さんの現役時代を思い起こさせるフォーム、達川光男さんのトリックプレーなども飛び出し、試合は盛り上がりました。カープOBのベンチでは、

3回頃から「年じゃー!」「疲れてきたでー!」という声も聞かれましたが、そこはプロ。エラーをしながらも、7-6で試合に勝利しました。野球部も藤原義大くんと吉近飛鳥くんがそれぞれホームランを打つなど、力を発揮しました。試合後、渡辺弘基さんに感想を尋ねると、

「楽しかった!」「これから夢に向かっていく」という若い子が一生懸命で、気持ち良かった。」と話してくれました。

生徒会長の高原遼太郎くんは交流を振り返って言います。「カープの黄金時代を支えた選手と試合ができて感動しました。僕も子どもに体験談や何かをするために必要な事を話せる大人になりたい。」

生徒にとっても、「夢の実現」を強く意識する体験となったようです。



安心して子どもを生み育てるために

11月15日、勤労青少年ホームで竹原市地域医療市民フォーラムが開催されました。パネルディスカッションでは、専門家や市民代表が産科・小児科医療の現状に対して意見を出し、参加者と今後の地域医療について考えました。



満員御礼！児童の落語体験

11月16日、吉名小学校で「本物の舞台芸術体験事業」による落語の公演会が開催されました。噺家の落語に思いつき笑ったり、児童自身が落語に挑戦したりするなど、伝統芸能にふれた貴重な日となりました。



人権について考えよう

12月5・6日、人権センターを中心に人権フェスティバルが開催されました。人権・平和へのメッセージを書くコーナーでは、子どもが平和への思いを書く姿も見られました。みなさんも人権について考えてみませんか。



ご当地グルメを開発しよう！

12月11日、ホテル大広苑で観光資源開発推進事業報告会及びご当地グルメ開発セミナーが開催されました。飲食・宿泊・観光などの関係者が、専門家から食を通じた観光のまちづくりについてアドバイスを受けました。



地域で育ったキビを使って

12月6日、忠海公民館でふれあい交流会が開催され、地域の子どもの大人まで多くの人が集まりました。

忠海高等学校の生徒がスナメリの生態などについて子どもたちに分かりやすく発表したり、みんなで地元で採れたキビを使ってもちつきを行ったりと、忠海ならではの催しで盛り上がりました。

もちつきでは、子どもと地域の人が協力する姿も。子どもたちがコツを教えてもらいながら力いっぱいついたおもちは、とっても美味しそうでした。



Merry X'mas !

12月12日、児童館でクリスマス会が開催されました。みんなでカレーライスを食べた後は、お待ちかねのクリスマスプレゼント。プレゼントをもらった子どもたちは「何かな〜？」とわくわくしながらプレゼントを開けていました。もらったプレゼントを見せ合いっこする子どもたちの顔は、とびきりの笑顔でした。

子どもにとっても大人にとっても1年に1回の楽しいイベント。今年のクリスマスが待ち遠しいですね。